

# 札幌西・手稲健康友の会ニュース ていねやま

発行所：札幌西・手稲健康友の会  
札幌市西区西町北19丁目1-5 勤医協札幌西区病院内  
直通666-2877(FAX兼用)  
発行責任者 高際 一男 友の会員数 11,200人

# 原水爆禁止世界大会に参加して

**手稲セントラルキッチン**  
**調理師 三浦 友也**  
大会参加を終えて私は様々な刺激を受け、貴重な経験ができたと感じています。



三浦さん 鈴木さん 阿部さん

「目を閉じて想像してください」  
廣島平和祈念式でのこども代表の誓いの言葉です。戦後79年を過ぎても被爆の後遺症で苦しんでいる人が居る。二世、三世が被爆の認定がされず不安な生活を強いられています。

被爆国日本だからこそ日本にしかできない絶対惡の核兵器の廃絶を国のトップが、声を大にして全世界に向け訴え続けなければならない責任があるのでしたよ

うか！

大会に参加し原爆ドーム、原爆の子の像、数々の碑、そして平和記念資料館などを歩きました。誰しもこの目で見たならば核の恐ろしさに気づき、あつてはならないものだと考えるはずです。

だから私は、微力であつても無力ではないこの運動をこれからも推し進めていきたい。

分科会で行つた呉は海と山に囲まれ自然豊かな場所です。ただ、自衛隊基地には潜水艦が何隻もあり、ひとつの島は弾薬庫、ひとつの山は重油保管庫となつていました。軍港の周囲には遊歩道があり、市民生活の一部に基地があります。

日本は唯一の被爆国で、戦争放棄を明文化した憲法のある国ですが、いまや過去の戦争体験を忘れ、防衛と言う名の軍拡に進んでいることに恐怖を覚えます。二度と同じ過ちを繰り返さぬよう動いていきたいです。この先10年200年と、戦争のない日本であり続けられるように。

**勤医協札幌西区病院**  
鈴木 志都香  
広島で様々な人の話を聞き、平和に関する過去現在未来を学びました。感じたのは、知らぬ間に実際に戦争へと進んでいること。

戦争や、戦争の準備は簡単に強引に遂行させられるのに、なぜ国民が願う平和はこんなにも困難なものなのかと感じました。

海外からもたくさんの方々が集  
まって、これから活動への意見  
交換など行いました。

## シリーズ身近な健康

## 無料・低額診療制度

### その3 無料・低額診療制度の具体例

勤医協札幌西区病院 ソーシャルワーカー 加藤 琢也

今回も先月に引き続き事例をもとに無料低額診療についてお伝えします。

90代のBさんは家賃3万6千円で一人暮らし。年金は厚生年金月10万円で生活。この夏の暑さでも、家の中にクーラーがなく家中で倒れこんでしまい、たまたま来訪された隣人により救急搬送され病院に入院。脱水と熱中症の診断で入院することに。

リハビリを進め体力が回復するまでに時間がかかると医師から説明を受けたが、預貯金

Bさんが2ヶ月入院した場合の医療費の概算は10万6千円。医療費の支払いをすると年金だけの生活では足りなくなってしまうため、無料低額診療を利用することに。

Bさんの年金は10万円 生活保護基準は10,600円 無料低額診療の対象(生活保護基準の120%) 130,320円

今回の事例は生活保護基準よりも、低い年金で生活されている場合

8  
勤医協札幌西区病院  
医療福祉課

保護を受給する方法もありますが、Bさんは何とか生活保護を受給せず、自宅で生活したいという相談があり無料低額診療を申請することになった。そこで抱え込んでしまう前にご相談ください。

# 無料送迎車ニュー「げんき号」



友の会員を西区病院・にしく歯科へ無料で送迎している「げんき号」は、二代目に更新されました。ニュー「げんき号」は7人乗りで、初代げんき号よりひとまわり小さくなりましたが、静かで乗り心地がよくなりました。

## 【ご利用条件】

- 西区・手稲区在住の友の会員
  - ご自身で安全に乗降できる方

【運行日時】 月～金（平日）の午前のみ

【申込方法】 電話予約制（011-666-2877）

ご利用の2日前までに電話予約。一日最大6人まで。

## 第34回にしく健康まつり開催！

【日時】 9月8日(日) 10:00~12:00

【会場】 ひだまり会館（旧ひだまりケ

西区病院正面玄関前駐車場  
【企画】 医療講演・コーラス・フラダンス・健康チェック

